

福音の園だより

平成18年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞

平成27年度「介護職員確保・定着のための優れた取組」表彰

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 **福音の園・埼玉 事務局**

☎049・230・1111(FAX230・1112)

理念・方針説明

「ノーベル賞」と「ノーベル症」?

グループホーム福音の園・川越 ホーム長 杉澤卓巳
ノーベル財団のC・ヘルデン理事長が「3年連続の日本人受賞は、日本の科学の強さを反映している」と評したと云う(2016.10.9付 読売新聞)。

賞の選考は、スウェーデンの研究機関が担当し、ヘルデン理事長自身は関わっていないが「日本は科学研究の水準が非常に高く、今後受賞者が出る」と確信している」とも述べたと記されていた。

2016年のノーベル医学生理学賞を、大隅良典・東工大栄誉教授が受賞したことで、日本人が3年連続でノーベル賞を手にした。2000年以降の自然科学分野でのノーベル賞受賞者の数は、日本はアメリカに次いで2位だと云うことで、改めて日本の底力を感じる快挙。



何故アジアの中で日本人受賞が突出しているのか

台湾出身の評論家・黄 文雄氏の「日本人の底力」に関する興味深い一文を目にしたので転載したい。

各種の論評、研究論文などの書き言葉の世界において「日本語は語彙ごいが豊かであるから」、「言語的な影響が大きい」と云う。日本語は、中国から入った漢字だけではなく、ひらがな・カタカナを独自に創出した。表意文字である漢字と、表音文字である仮名を組み合わせることで、複雑な思考や感情を極めて的確に表現することが出来るようになった。外来語もカタカナでその音をそのまま表記出来る。中国語の場合、外来語に対しては発音の似ている適当な漢字を当てることになるので、表記がマチマチ。例えば、オバマ大統領については、「欧巴馬」、「奥巴马」と云う二通りの表記が出てしまい、混乱を招きやすい。漢字は表意文字なので、ストレートにオバマ大統領のことだと分かりにくく、別の何か特殊用語と勘違いする可能性もあると云う。

韓国語の場合、ハンゲルと漢文の併用であったが、戦後、韓国では民族意識の高まりから、漢字を追放し、ハンゲルだけを使用する動きが強まり、1948年にハンゲル専用法が制定され、公文書はハンゲルのみに限定された。朴 正熙政権では学校教育から漢字が追放されるようになり、韓国ではかつて漢語で書かれた歴史書がほとんど読めなくなってしまう、若い韓国人は自国の歴史について無知になった。当然ながら言語的な思考法も変わってしまった。漢字を廃止したことで、概念や理念を表す言葉や各種の専門用語が使われなくなり、論評や研究論文などの書き言葉の世界に「語彙の恐ろしいまでの貧困化がもたらされた」と黄 文雄氏は指摘している。

韓国ではノーベル賞受賞の期待が高まりながらも、いつも日本ばかりが受賞してしまうことに不満や羨望を募らせる。常に日本のノーベル賞受賞を意識し、自国が取れないことを悩む韓国人のさまは「ノーベル症」と呼ぶのだ、と紹介している。

介護が「解語」になる日を願って

台湾出身の評論家が日本人の優れた点を取り上げ、「表意文字の漢字と、表音文字の仮名を組み合わせることが出来る民族」とヨイショしてくれているが、この点に関して、果たして「介護の世界」においてどうなのか? 自照した。コミュニケーションには、言語によるものと、言語以外(目、表情、手振り、動き、様子、声の調子、顔色等)の非言語によるものがある。目は口ほどにものを言うと言われるが、じつと黙っている表情から、辛いのか、痛いのか、悲しいのか、伝わる思いを汲み取ることが求められている。

「認知症対応型ホーム」では、ご入居者は内面にある思いを言語化することが 困難なお一人ひとり。いつもと違う体調の変化や日常のちょっとした変化(いつもと違う表情、目の動き、排泄の量、声の調子、食事の量等)に気付いたり、心の奥にある声を理解しながら傍らに寄り添う介護スタッフには「解語者」としての感性が求められている。介護の実質は、「解語者の語彙の豊かさ」に比例するように思えてならない。思いを汲み取り、「……かもしれない」と推測する「引き出し」が認知症対応者には必須。「解語」に必須な語彙(引き出しの数)の貧困が、



【語彙】ことばのあつまり。一定の範囲に用いられる単語の総体。
【表意文字】一字一字がそれぞれ一定の意味を表す文字。
【表音文字】一字一字が音声を表す文字。

【来訪歓迎】「園芸療法の日」視察 ○○○○様 静岡市

ハロウィン一行 さくら堤自治会 育成会様(川越市)